

KIBOU GA UMARERU

介護 FESTIVAL '19

希望が生まれる介護フェス 2019

第2回

介護の仕事に自信と誇りを・親の認知症 子世代に

2019年3月31日(日) 10:30~16:30

10:00 開場

湖北台近隣センター (我孫子市湖北台 8-2-1)

JR 成田線湖北駅南口から徒歩約5分

※敷地外駐車場は台数に限りがあります。公共交通機関をご利用になるか、湖北駅周辺のコインパーキングをご利用ください。

参加費無料

— 記念講演 —

『十年介護～車椅子の母親と過ごした奇跡の時間～』

町 亞聖 氏 (フリーアナウンサー)

小学生の頃からアナウンサーに憧れ1995年に日本テレビにアナウンサーとして入社。その後、活躍の場を報道局に移し、報道キャスター、厚生労働省担当記者としてがん医療、医療事故、難病などの医療問題や介護問題などを取材。また北京パラリンピックでは水泳メダリストの成田真由美選手を密着取材。“生涯現役アナウンサー”でいるために2011年にフリーに転身。脳障害のため車椅子の生活を送っていた母と過ごした10年の日々、そして母と父をがんで亡くした経験をまとめた著書「十年介護」を小学館文庫から出版。医療と介護を生涯のテーマに取材、啓発活動を続ける。



<出演番組>

☆文化放送 毎週土曜あさ5時35分~5時50分
「みんなにエール! ~障害者スポーツ応援番組~」
☆ニッポン放送 毎週日曜あさ6時25分~6時55分★HPで視聴可能
「ウィークエンドケアタイム」「ひだまりハウス~うつ病・認知症を語ろう~」

<コラム>

☆朝日新聞デジタル「WEBRONZA」<http://webronza.asahi.com/>
☆月刊「シニアビジネスマーケット」(介護経営情報誌)
連載「リーダーたちの肖像」インタビュー
(町 亞聖公式ブログ→<http://ameblo.jp/machi-asei/>)

記念講演(10:30~12:00)は、定員120名

※要事前申込 お電話・Facebook・もしくは、裏面の申込用紙を記載の上FAXしてください。

(事務局からの連絡が申込完了のお知らせとなります)

3月15日(金)締切



【申込・お問い合わせ先】

瑞邦会 特別養護老人ホーム久遠苑

〒270-1123 千葉県我孫子市日秀 208

☎ 04-7187-3141 FAX 04-7187-1585



Follow Us!!

「希望が生まれる介護フェス」で検索!

主催：社会福祉法人瑞邦会

後援：我孫子市

— タイムテーブル — 受講したいセミナーを選んで学べる「ビュツフェ形式」です

	多目的ホール (1階)	大会議室 (2階)	第1・2会議室 (2階)	和室① (1階)
【1限目】 10:30 ~12:00	記念講演 (講師)町 亞聖氏			
【2限目】 13:00 ~14:30	2つの「じりつ」支援を見直す。 ~環境創りと介護技術の両面から~ (講師) 山下 総司氏 山出 貴宏氏	『ここが変だよ介護現場!!』 ~たなかいごが本当に伝え たかった介護現場の実態!!~ (講師)田中 晶氏	認知症の予防について ~脳を元気にしよう~ (講師)川原貴代子氏	- お子様向け - 認知症紙芝居 おじいちゃん・おばあ ちゃんにぼくが、私が 出来る事~“ものわす れ”のびょうき~ ①13:00~13:30 ②14:00~14:30
【3限目】 14:45 ~16:15		今日から始めるフットケア ~介護の道も一歩から~ (講師)田中 晶氏	薬の基本的な知識 ~高齢者の薬の飲み方~ (講師)佐野 幸子氏	

— 講師紹介 —

	山下 総司氏 (社会福祉法人ひだまり理事・施設環境アドバイザー) 奈良県出身。企業を退職後、デイやその他高齢者・障害者施設など現場で9年間勤務。その後施設アドバイザーとして、実際の介護現場に入りながら介護・環境アドバイスの取組を、全国各地で積極的に行っており『環境は人を・施設を変える』をモットーに、契約した事業所へ定期的に足を運び、的確なアドバイスを繰り返すことで成果を上げている。様々な事業所から講義依頼を受けて「伝わる」を目標に活動している。
	田中 晶氏 (ブログ【たなかいご】管理者 TKG(十日町介護グループ)代表) 20歳で介護業界に。障がいを抱え一旦は離脱するも、その体験を生かした独自の視点でブログ【たなかいご】とともに現場に復帰。「エンターテイメントな介護ブログ」を目指すべく、独創的な発想とアイデアで様々な角度から介護の面白さを伝えており、今やブログのファンからの依頼で、全国各地で講演を行っている。その独自の講演は、サイトやセミナーを訪れる人たちのハートをつかんで離さない(らしい)。
	山出 貴宏氏 (株式会社 NGU 代表取締役) 医療相談(ソーシャルワーク(MSW・PSW)を学ぶ→建築会社(現場でバリアフリーと一般建築を学ぶ)→訪問入浴(在宅で介護と家族支援を学ぶ)→特養(現在の介護の在り方<重度化させてしまっている現状>)に疑問が生じる)→現在(現有・潜在能力を引出、日常生活の維持のサポート実践)横浜市で通所介護・訪問介護・研修事業を展開、また闘魂介護士として各地で講師・執筆を受けて活動している。
	佐野 幸子氏 (TOS 健康企画代表) 日本薬科大学特命講師(保健学修士)(薬剤師、介護支援専門員、心理健康カウンセラー、終末期カウンセラー、ソーシャルスキルトレーナー、)国家公務員連合会「虎ノ門病院」薬剤部勤務、第2子出産後退社。子育て中にカウンセリングを学び、仕事復帰後、筑波大学大学院にて本格的に学ぶ。医歯薬専門学校、明治薬科大学生涯学習講師などを経て、現在、薬剤師・講師をやりながら、介護家族やご本人の終末期を支えるカウンセラーとしても活動している。
	川原 貴代子氏 (我孫子市湖北・湖北台地区高齢者なんでも相談室 看護師) 大阪生まれ。大阪・兵庫に住み、平成25年から茨城県龍ヶ崎市在住。趣味はダンス(フラメンコ)と登山・ハイキング、温泉めぐり。病院勤務を経験し、訪問看護ステーションで訪問看護師として勤務。平成25年8月から湖北・湖北台地区高齢者なんでも相談室にて勤務。生活や医療・介護の相談、その他高齢者の様々な相談に対応している。「認知症になっても住み良い街づくり」を目指し認知症サポーター養成講座を開催している。

FAX 申込書 → 04-7187-1585

事業所名・氏名 複数の場合は全員 記載してください				
連絡先		参加希望 に○印	1 限目	・ 2 限目
				・ 3 限目